



オレンジ色の服を着て、オレンジ色のバラのブーケをつくる女性（伊予市のふたみシーサイド公園で）

恋人たちの聖地 オレンジづくし

双海でイベント

バレンタインデー、ホワイトデーに続き、J A全農えひめが「恋人たちの日」として提唱するオレンジデー

（4月14日）にちなんだイベント「オレンジマルシェ」が15日、伊予市双海町のふたみシーサイド公園であり、カップルらでにぎわった。同公園は夕日の名所で、「恋人たちの聖地」としても知られ、地元住民らでつ

くる「ふたみシーサイド公園／恋人実行委員会」が4年前からイベントを開催。今年はフランスの市場（マルシェ）の雰囲気を出した。

オレンジ色の風船で飾られた会場には、柑橘風味の Pasta やミカンジュースで生地を練った大判焼、オレンジ色のバラなどを販売する店が並び、スタッフもオレンジ色の服で接客した。

浜辺では、カップルたちが好みの食べ物を手にしながら肩を寄せ合う姿が見られ、実行委代表の戸田英清さん（37）は「今後もオレンジ色に染まる夕日を楽しみに、ふたみを訪れてほしい」と話していた。